

目次

坪川式全自動アストロラープ .....	角田 忠一・坪川 恒也	128
日本学術会議第 81 回総会報告 .....		132
太陽はどこに見えるか——理科年表(暦)を0.1秒の精度で使うために—— .....	青木 信仰・藤本 真克	133
雑 報.....1981年6月末日にうるう秒の挿入 .....		135
昭和 56 年度日本天文学会春季年会プログラム .....		136
やさしい天文学シリーズ (IV) 星(4) 星は皆太陽 .....	尾 崎 洋 二	144
マンチェスター, 雨のち雨 .....	安 藤 裕 康	149
雑 報.....宇宙船計画に果すオーストラリアの役割 .....		153
天文ハイキング [V].....武蔵大國魂神社の算額 .....	箕 輪 敏 行	154
5月の天文暦 .....		154

—表紙写真説明—

緯度観測所構内に設置された坪川式全自動アストロラープの観測室。

(本文 p. 128 角田・坪川氏記事参照)

地人書館の天文書●好評発売中

●天文と気象別冊 新刊  
よくわかる天体望遠鏡

吉田正太郎著 B5判  
定価1200円 千250円

天体望遠鏡は、広大な宇宙を知るために、ぜひとも必要なメガネです。望遠鏡をよく理解して楽しく使いこなすためにはどうしたらよいか。本書はこれに答えるためにつくられました。光、鏡、レンズの一般的性質や、望遠鏡の光学原理、性能をくわしく説明したあと、メンテナンスである「望遠鏡の能力を、すべて利用するための方法」が述べられている。他に付録として「望遠鏡のガラス材はどこまで発達したか」、「特殊望遠鏡の利点と弱点」などがある。

SPACE SCIENCE  
天文と気象

定価400円(千60円) 81-6月号・5月1日発売

- 特集：星とスペクトル  
1.スペクトル観測の発展と歴史(大沢清輝) 2.スペクトルから星のどこまでがわかるか(山下泰正) 3.スペクトルの撮影法(鈴木雅春)
- つづきもの：おはなし天文学/連星の世界/星をはかる/太陽系の成因をもとめて/アメリカ天文紀行
- 観測者のページ：彗星/木星/流星/変光星/太陽

東京都文京区後楽1-1-10 振替東京6-1532 ☎(815)4422

天文博物館

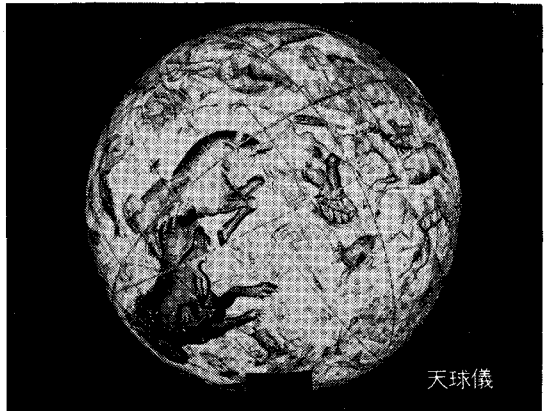
五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階  
電話(407)7131,7509

- ☆ 5月 生きている太陽
- ☆ 6月 2大惑星並ぶ

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.30	1.00	2.30	4.00	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限ります。
- 休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人 400円・小人(中学生まで) 300円



天球儀